

令和5年5月17日臨時部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和5年5月17日（水） 午前8時35分から午前9時49分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長（代）、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長（代）、都市整備部長（代）、会計局長（代）、教育次長（行政）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監及び関係課職員

◇会議内容

1 協議事項

（1）子どもの福祉医療費における対象範囲の拡大について（保健福祉部）

標記事項について、保健福祉部長から説明した。（資料1参照）

○質疑

〔保健所長〕対象年齢の取扱い等が自治体によって異なることについては、転入されてきた市民の皆様にはなかなか理解いただけない部分であることから、より丁寧に説明していただきたい。

〔保健福祉部長〕今回の対象範囲の拡大に合わせて、そのような点についても周知を図っていききたい。

○今後の方向性

原案を了承

（2）令和5年6月市議会定例会提出議案について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料2参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

（3）令和5年度6月補正予算（案）について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明した。（資料3参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

（4）令和4年度3月専決補正予算について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明した。（資料4参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(5) 長野市市税条例の一部改正について (財政部)

標記事項について、財政部長から説明した。(資料5参照)

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(6) 篠ノ井駅西口ロータリー北産業用地について (商工観光部)

標記事項について、商工観光部長から説明した。(資料6参照)

○質疑

[財政部長] 都市計画課が簿価で再取得をして、産業団地特別事業会計には時価で所管替えになると思うが、簿価差は8月補正予算で明らかになるということか。

[商工観光部長] そのとおり

[上下水道事業管理者] 産業用地として売却を予定している土地の東側にはJ R貨物の所有地があり、その用地の取得についてJ R貨物と協議を進めてきた経過があると思うが。

[商工労働課] 都市整備部がJ R貨物と協議を進めてきたが、J R貨物の所有地との境目に通信回線が入っており、その移設が大きな課題となっているため、現時点では今回の範囲を売却したいと考えている。

[上下水道事業管理者] その経過は承知しているが、今回のような形状で売却した場合、もし今後、J R貨物の所有地を取得することができたとして将来的にその部分も産業用地化するような構想を見据え、今の段階で道路の築造等についても、売却時に取得者と話しをしていくことも考えてみてはどうか。

[商工観光部長] ご指摘いただいた部分については、これまでも都市整備部と検討を進めてきた。J R貨物としても現状ですぐに売却するのはなかなか難しい、特に通信ケーブルの費用負担が非常に多額になるということなので、今後具体的な話が進む中で、導入経路等が必要となってきたら検討する必要があると考えている。

ただし、これまでの経緯の中では、この部分を取得するのは難しいというのが現状である。

[上下水道事業管理者] 現在の状況は承知したが、長野市の中で、駅前にこれだけのまとまった土地があるのは恐らくここしかないと思う。非常に貴重な土地であることは間違いないので、ぜひそのあたりを考えておいてほしい。

[環境部長] 炭ガラが埋設された状態で売却するとのことだが、除去費用は積算しているのか。

[商工労働課] これで面積を確定して不動産鑑定を依頼するので、現時点では積算していない。

○今後の方向性

原案を了承

(7) (仮称) 長野市産業立地ビジョンの策定について (商工観光部)

標記事項について、商工観光部長から説明した。(資料7参照)

○質疑

[農林部長] 中間報告の段階で候補エリアを公表するスケジュールになっているが、このビジョンの中で候補エリアの公表が肝になってくると思う。

現在、農林部では令和6年度末までに地域計画を策定するよう進めており、本計画では長野市内の全ての農地について、概ね10年後に誰が耕作しているかを示す目標地図を作成する必要がある。候補エリアがあまり細かく公表されると、農林部が10年後の耕作者は誰か決めてくださいとお願いしている一方で、この用地は工業用地にしますという相反する状況が発生しかねず、市の政策に矛盾が生じているように見えてしまうので、公表前には相談させていただきたい。

[商工観光部長] 計画策定に当たっては、農地の調整が大変重要になってくるので、中間報告に至るまでに、こちらとしても十分に調整をさせていただきたいと考えている。

なお、候補エリアの選定については、筆単位ではなく、概ねのゾーンとして指定をしていきたいと考えている。

[財政部長] このビジョンに基づいて、企業誘致に力を入れて取り組んでほしい。

ぜひ元気な企業に来てもらい、将来の安定的な税収確保につなげてもらいたい。

[商工観光部長] 企業誘致については引き続き積極的に取り組んでいく。

また、既存企業から用地を拡張したいという希望をいくつか聞いているが、拡張する余地がない、また隣接する土地が農地であるという場合もあるので、そういった既存企業のニーズを踏まえたものも今回のビジョンの中に入れて、税収の増加に結びつけていきたいと考えている。

[企画政策部長] これからの長野市のための第一歩になると思うので、ぜひ全庁的に協力しながら進めていただくようお願いしたい。

[西澤副市長] 基本的には農地を産業用地に変えていく構造だと思うが、候補地をゾーンで示す時には、地権者の思いなどもあるので、しっかり庁内連携を図って慎重に進めてほしい。

○今後の方向性

原案を了承

(8) 長野市立中条中学校の閉校について（教育委員会）

標記事項について、教育次長から説明した。（資料8参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承